

2019年度 第23回鉄道工学シンポジウム講演プログラム (確定版)

第1日目: 2019年7月8日(月)

	8:30	8:40	開会挨拶	阿部委員長
1	8:40	9:00	鉄道下路鉄骨鉄筋コンクリート連続桁の設計法に関する検討	仁平達也 (鉄道総研)
2	9:00	9:20	接合部内の配筋詳細が接合部の耐力に及ぼす影響に関する解析的評価	西村脩平 (鉄道総研)
3	9:20	9:40	温度変化が複鉄筋版桁の固有振動数に及ぼす影響	並松沙樹 (JR 東海)
4	9:40	10:00	簡易な下支えで補修した鋼橋のバックルプレート部における耐疲労性の検証	福本守 (JR 西日本)
	10:00	10:10	休憩	
5	10:10	10:22	ローカル線区における低コスト噴泥対策	工藤竜也 (JR 東日本)
6	10:22	10:42	道床初期沈下量の分散に与える締固め度の影響に関する解析的検討	河野昭子 (鉄道総研)
7	10:42	11:02	路盤剛性およびまくらぎ間隔を考慮したバラスト軌道の沈下特性に関する研究	吉川秀平 (鉄道総研)
8	11:02	11:22	常温硬化型接着剤を用いたレール接着継目の実用化	井上拓也 (JR 西日本)
9	11:22	11:34	継目板の曲げ応力に関する解析的検討および疲労限界値に関する基礎検討	栗原巧 (JR 東日本)
10	11:34	11:54	新幹線用伸縮継目の弾性支持構造の開発	清水紗希 (鉄道総研)
	11:54	12:50	休憩 (昼食)	
11	12:50	13:10	MMS(Mobile Mapping System)を用いた鉄道構造物の検査・測定に関する精度評価	平松孝晋 (JR 西日本)
12	13:10	13:30	列車巡視における画像処理技術を活用した環境変化抽出手法の基礎的検討	永尾健祐 (JR 西日本)
13	13:30	13:50	構造物検査における三次元モデル構築手法の検討	村田眞司 (JR 西日本)
14	13:50	14:02	360度画像を用いた小断面レンガトンネルの維持管理手法の提案	鍋島康之 (明石高専)
15	14:02	14:22	画像処理技術等を活用した新幹線確認車の無人化技術の検討	田中鉄二 (JR 西日本)
	14:22	14:35	休憩	
16	14:35	14:55	ノンターゲット画像測定によるレール・まくらぎ動的応答測定	松岡弘大 (鉄道総研)
17	14:55	15:15	レール鋼への熱処理条件が脱炭層形成に与える影響の検討	西村英典 (鉄道総研)
18	15:15	15:35	フラットを有する車輪の接触挙動評価	唐津卓哉 (鉄道総研)
19	15:35	15:55	脱線防止ガードの弱点箇所を対象とした背面横圧強度の評価	西宮裕騎 (鉄道総研)
20	15:55	16:15	無給油床板の適用拡大に向けた取り組み	東原孝展 (JR 西日本)
	16:15	16:25	休憩	
21	16:25	16:45	短期間地震観測で取得した小地震記録によるサイト増幅特性の評価	田中浩平 (鉄道総研)
22	16:45	17:05	地震観測に基づく山岳トンネルのサイト増幅特性評価の試み	村越雄太 (JR 西日本)
23	17:05	17:25	常時微動観測に基づくサイト増幅特性評価とこれを考慮した設計地震動評価	朝長光 (鉄道運輸機構)
24	17:25	17:45	鉄道高架橋の地震時非線形連成挙動を考慮した不同変位の推定手法	成田顕次 (鉄道総研)
25	17:45	18:05	ランダム振動論に基づく不整形性箇所の所要降伏震度スペクトルの補正	石川太郎 (鉄道運輸機構)

第2日目: 2019年7月9日(火)

26	8:30	8:50	在来線における動的な軌道工事検収手法の検討	西島悠太 (鉄道総研)
27	8:50	9:10	慣性正矢軌道検測装置の光飛び対策法の開発	石川智行 (鉄道総研)
28	9:10	9:30	慣性センサを用いたハンディ軌道検測器の開発	新井朋也 (JR 東海)
29	9:30	9:50	レール遊間検査における測定条件緩和に向けた検討	原田祐樹 (JR 西日本)
	9:50	10:00	休憩	
30	10:00	10:20	複数羽根を有する回転杭で信頼性設計法を用いる鉛直地盤抵抗に関する考察	澤石正道 (日本製鉄)
31	10:20	10:40	鉄道構造物に用いる回転切削圧入杭の設計鉛直支持力のモデル化	鈴木直樹 (全国圧入協会)
32	10:40	11:00	鉄道沿線斜面における露岩分布の推定手法と落石ハザード評価への適用	長谷川淳 (鉄道総研)
33	11:00	11:20	経済センサスを用いた交通アクセシビリティと産業集積及び生産性に関する分析	吉岡知弘 (日本大学)
34	11:20	11:40	差の差分析法を用いた都市鉄道整備の社会経済効果に関する実証分析	金子雄一郎 (日本大学)
	11:40	12:48	休憩 (昼食)	
35	12:48	13:08	地物の陰影を考慮した軌道座屈安定性評価に関する一考察	浦川文寛 (鉄道総研)
36	13:08	13:28	軌道状態が通り変位軸力測定法の推定精度に及ぼす影響	佐藤拓郎 (新潟大学)
37	13:28	13:48	杭工法による道床横抵抗力増加メカニズムと座屈発生点を考慮した座屈安定性の検証	藪中嘉彦 (JR 西日本)
38	13:48	14:08	FEM解析ツールを用いた実物大軌道座屈試験の再現解析	玉川新悟 (鉄道総研)
39	14:08	14:28	地下鉄軌道構造が近接建物内の振動・騒音に及ぼす影響の解析的評価	山田高也 (新潟大学)
40	14:28	14:40	新幹線用軽量先端改良型防音壁の開発と検証	明見正雄 (JR 東日本)
	14:40	14:50	休憩	
41	14:50	15:10	開床式高架橋の沿線騒音を低減する効果的な対策工の形状の検討	北川敏樹 (鉄道総研)
42	15:10	15:30	開床式高架橋において沿線騒音を低減する対策工の提案	村田香 (鉄道総研)
43	15:30	15:42	軌間拡大リスクに対するレール横圧荷重治具を用いた評価法	緒方正剛 (交通研)
44	15:42	16:02	5m弦を整正するためのマルチ軌道整備システムの開発	前田昌克 (JR 東海)
45	16:02	16:22	軌道の支持状態がレール締結装置に作用する分散荷重に及ぼす影響の研究	弟子丸将 (鉄道総研)
46	16:22	16:42	曲線内軌における中きしみ割れの発生要因と対策法の検討	辻江正裕 (鉄道総研)
	16:42	16:47	休憩	
	16:47	16:50	講演者紹介	古川副委員長
	16:50	17:50	特別講演: 渋谷における開発事業 ～東急電鉄の開発を中心として～ 柳澤 幸一郎 氏 (東京急行電鉄株式会社 渋谷開発事業部 開発推進グループ 担当部長)	
	17:50	18:00	表彰式	阿部委員長
	18:00	18:10	閉会挨拶	古川副委員長

●表彰対象者: 満40才以下の筆頭著者である講演者